

No.2863

2017-2018年度

会長 成川 守彦

幹事 橋本 拓也

R広報委員長 應地 正章

担当：嶋田(崇)委員



島海碩書

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日のプログラム

平成30年3月15日 第2864回

- ・外部卓話：寺下 卓氏 (海南東RC)
「フィリピン セブ島での支援活動」
- ・ソング：「四つのテスト」

2017-2018年度クラブ方針

ロータリーを知ろう

～温故知新～

次回のお知らせ

平成30年3月29日 第2865回

- ・会員卓話：木本 隆昭 君
「趣味について」
- ・ソング：「日も風も星も」



前回の報告 (第2863回例会)

開催日 平成30年3月8日(木)

点 鐘 (成川(守)会長)

ニコニコ箱の報告 (川口副SAA)

成川(守)君：丸山君、卓話よろしくお願いします。脇村情報・研修委員長、2018年決議案の提案をありがとうございました。

橋本君：丸山さん、本日の卓話、よろしくお願いします。

中元君：本日、アルファベット順の座席指定となっております。ありがとうございます。

宮井君：丸山君、本日の卓話、ご苦労さんです。楽しみにしています。

橋爪(誠)君：丸山さん、卓話デビューおめでとうございませう。はりきってどうぞ！よろしくお願いします。

嶋田(崇)君：丸山さん、初卓話、ご苦労さまです。

松村君：丸山さん、卓話楽しみにしています。来月、首脳会談が始まるそう。半信半疑ですが期待しています。

田端君：丸山様、本日の卓話、よろしくお願い致します。

應地君：丸山さん、卓話を楽しみにしています。

児島君：丸山様、本日の卓話楽しみです。

石垣(洋)君：丸山君、初卓話楽しみにしています。

菅原君：丸山さん、卓話宜しくお願い致します。

嶋田(ひ)君：丸山様、卓話宜しくお願い致します。楽しみです。

上野山(英)君：丸山君、本日の卓話、楽しみに聴かせていただきます。

井上君：丸山さん、卓話楽しみです。

脇村君：丸山君、本日の卓話楽しみです。

岩橋君：丸山君、卓話、楽しみにしています。

中村君：丸山さん、卓話楽しみです。

川口君：本日の会員卓話、丸山さんのお話、楽しみにしています。宜しくお願い致します。

出席報告

(嶋田(ひ)例会運営委員)

本日の会員数32名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数23名

(出規定免除会員7名)

79. 31%

2/22 90. 00%

MU：成川(雅)君、児嶋君、嶋田(ひ)君

会長の時間

(成川(守)会長)

3月は、ロータリーの「水と衛生月間」です。

きれいな水と衛生設備が利用できることは人権の一つです。しかし世界には、適切な衛生設備を利用できない人が25億人、安全な飲み水が得られない人が7億4,800万人。さらに毎日1,400人の子どもが、劣悪な衛生環境と不衛生な水を原因とする病気で命を落としています。

ロータリー会員は奉仕活動において、安全な水への持続的なアクセス、衛生設備の改善、衛生管理の研修を提供しています。特に子どもがきれいな水や改善された衛生設備を利用でき、より良い衛生習慣を身につけられるようになれば、その生活はより健康的で実りあるものになります。

2030年までにすべての人に安全な水と衛生設備、衛生環境を提供するというロータリーの目標達成に向けた取り組みを呼びかけます。以下の事例は、この目標を目指すクラブの奉仕活動の例です。



・ネパールのダルバールマルグ・ロータリークラブは、双子クラブやフルバリ・ローターアクトクラブ、エコヒマルネパール・ローターアクトクラブと連携し、公立学校の生徒が安全な飲み水を利用できるようにしました。それまで生徒が飲んでいた水は、水源から直接汲み上げた未処理の汚染水でした。そこでロータリー会員は、強力なフィルター機能を備えた安価な浄水器を14カ所に設置しました。このフィルターは現地で製造されたもので、安全な飲み水を得るための伝統的な手法によるものです。



・フィリピンのルバングアイランド・ロータリークラブは、農村部の山岳地帯に暮らす母親と子どもたちに、正しい手洗いと衛生習慣について指導しました。この地域では以前まで、地元の川から水を汲み、手洗いの習慣もありませんでした。そこでクラブの会員は、水を保全しながら手を清潔にする方法について教えました。



・ナイジェリアのラドケアキントラ工科大学では、キャンパス内のトイレの数が不足していたため、学生は自宅のト

イレを使用せざるを得ない状況でした。そこで、ラドケアキントラ工科大学(LAUTECH)オグボモショ・ロータリークラブは、キャンパス内の荒廃したトイレに校内貯水槽から水を引き、きれいに塗装された男性用トイレと女性用トイレに改修しました。改修されたトイレの維持と管理は、大学運営側が担当することになりました。



・エクアドルのロハロスザラス・ロータリークラブは、ロハ県に安全な水を提供し、農村部に住む50世帯の生活環境の改善を目指しました。同クラブ会員は、ソーラーパネル駆動の小型ポンプ装置、配水タンク、基本衛生ユニット(シャワー、手洗い器、トイレ)、廃水処理システムを設置し、家庭雑排水を利用した有機家庭菜園を整備しました。



・インドにあるコラワデ村では、40年間も使われている錆びついた配水管から流れる不衛生な水を飲んでいました。そこで、プネセントラル・ロータリークラブとプネコスラッド・ロータリークラブが協力して新しい配水管を設置。その結果1,200もの村に清潔で安全な水を提供できるようになりました。



世界中のロータリークラブは、安全な水への持続的なアクセス、衛生設備の改善、衛生管理の研修に取り組んでいます。

ここで、PPT「ロータリーボイス 世界で行動する人びとの体験談とストーリー『まわりの水環境、どうなってますか?』」を紹介します。

ロータリーボイス
世界で行動する人びとの体験談とストーリー

**まわりの水環境、
どうなってますか？**

投稿：2018年1月5日

寄稿者：水と衛生のロータリアン行動グループ
(末部：日本のクラブ活動例をショーケースから転用)

- 提出方法：Eメール (info@wasrag.org)
- 締切日：2018年5月1日
- 選考・賞：斬新な方法で大きな影響をもたらした2つのプロジェクトを選び、賞金500米ドルを贈呈します。選考結果は2018年5月31日にお知らせします。

受賞プロジェクトは、2018年6月23日、トロントでのWASRAG年次総会で紹介されます。

今日、18億人が汚染された水を飲用水としており、コレラ、赤痢、腸チフス、ポリオのリスクに晒されています。



国連は2015年に持続可能な開発目標を定め、極度の貧困をなくすカギとして、安全な水へのアクセス確保を目標に定めました。

日本のクラブによる活動

福島中央ロータリークラブ（福島県）は、水質の良さと知られる猪苗代湖の環境を守るため、漂着する水草の回収活動を行いました。



グローバルに考え、ローカルで動く

水は河川・湖沼からやがては海に流れ、広範囲の環境に影響をおよぼします。地球規模で考えて、地元で行動を起こしましょう。役所の生活環境課と連絡を取れば、地元のニーズを調べることができます。

例えば次のようなニーズです。

水戸ロータリークラブ（茨城県）は、千波湖の水質を浄化するため、市内の他クラブ、他団体、市役所と協力して、ビオトープ（野生動植物の生息地）を造成しました。



- レインガーデン（都市型洪水を防ぐ植栽）の設置
- 河川のゴミ拾いとリサイクル可能なゴミの分別
- 水辺での固有植物の育成・植樹
- 環境に優しい、公共樹木の管理サポート
- 侵略的外来種の水質生物への対応
- 環境に配慮した水遊具・ボートの推進
- 非毒性釣り具の推進
- 地元の河川・湖沼を題材にした小論文コンテスト
- きれいな水の恩恵に関する教育プロジェクト
- 地区内クラブを対象とした水プロジェクト賞

彦根ロータリークラブ（滋賀県）は、ベトナム戦争で使用された枯葉剤による障がい児へのサポートとして、老朽化した手洗所、シャワー、トイレの改修を行いました。



水プロジェクト・コンテスト

水と衛生のロータリアン行動グループ（WASRAG）は、水と衛生を専門とするロータリアンの世界的グループです。

2018年の「世界水の日」（3月22日）に合わせて、地元の水環境を改善するプロジェクトの実施を世界中のロータリアンに呼びかけています。

クラブや地区で水プロジェクトを実施した場合は、その概要、受益者、成果をご紹介します。

私は：2006-10年度水対策支援グループ（WASRAG）第3ゾーン・コーディネーター



幹事報告 (橋本幹事)

1. 先週開催した第8回定例理事会について

協議事項11件

①3,4月例会プログラム(例会運営委員会)【承認】

100万ドルの食事は4/26に実施

②2月試算表(会計)【承認】

③第2分区研修会について(会長・幹事)【承認】

④RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)(会長・幹事)【承認】

⑤2018年決議案の提案(情報研修委員会)【承認】

⑥クラブ細則の改定(案)(情報研修委員会)

【継続検討】広く会員の意見も聞き慎重に検討をする

⑦植樹について(社会青少年奉仕委員会)【承認】

⑧職業紹介事業について(社会青少年奉仕委員会)

【承認】

⑨新年例会の精算(親睦活動委員会)【承認】

クラブからの補助額が342,000円となり、予算より42,000円オーバー

⑩次年度委員会組織について(会長エレクト)【承認】

⑪親睦家族旅行企画書(親睦活動委員会)【承認】

2. 本日受付にて2640地区第2分区研修会の参加確認を行っております。開催日時:3月17日 13:30~16:00 海南商工会議所にて

3. 地区より、2018学年度ロータリー米山記念奨学会オリエンテーション及び米山奨学生入学式のご案内が届いています。4月8日12:30~17:00 場所:ダイワロイネットホテル

4. 地区より、第36回RYLA研修セミナーの御案内が届いています。4月28日~30日 場所:大阪府立青少年海洋センター

5. 来週が、米山奨学生董涛君の最後の例会参加です。皆様是非例会への参加をお願いします。

6. 田辺東RCから週報が届いています。

7. 他クラブから例会変更のお知らせが届いています。



(嶋田(崇)R広報委員)

ロータリー友誌 ロータリーの友誌3月号

○横組み

※P3 RI会長メッセージ ローターアクトの50周年を祝いましょう 最初のローターアクトクラブが1968年に創設されて今年で50年になる。ロータリーは彼らのアイデアや熱意をこれまでになく必要としている。

【参考】有田ローターアクトクラブの歴史…1969年に有田ロータリークラブの提唱のもと地区内最初のローターアクトクラブとして誕生した。以後41年間活動し、会員数の激減により2010年に解散している。

○縦組み

※P4 今からはじめる、長生きのための食生活の秘訣 笠井奈津子氏 私たちの体が長生きするために必要

な、押さえておくべき4つのスタメン!

- ①主食…エネルギー源である炭水化物
- ②主菜…体を作るタンパク質
- ③副菜…野菜やキノコなどビタミンやミネラルを供給するもの
- ④汁物…具だくさんの汁物 心の栄養もお忘れなく…ゆっくり時間をかけて、食事を楽しく取ることが大切

委員会報告

*社会青少年奉仕委員会(井上委員長)

次週、職業紹介事業です。

*親睦活動委員会(橋爪(誠)副委員長)

「春爛漫 桜の京都」親睦旅行 4/8(日)です。ご自宅にも案内状を送付します。

*会長エレクト(上野山(栄)会長エレクト)

①本日、次年度の組織図を配布しました。皆様よろしくお願ひします。

②3/3、第1回目のPETSに参加しました。2018-19年度国際ロータリー会長:バリー・ラシン、テーマ:「インスピレーションになろう」、2018-19年度国際ロータリー2640地区ガバナー:檜畑直尚、スローガン:「ロータリークラブを楽しもう」

③本日、例会終了後、次年度理事会を開催します。理事・役員の皆様よろしくお願ひします。

④4/22地区研修協議会がございます。ご参加よろしくお願ひします。

決議案の提出について

<2018年決議審議会へ提出する決議案について>

情報・研修委員会(脇村委員長);

2018年3月末までに地区へ提出する有田RCから提案の決議案は、先週のクラブ理事会で決議されましたので、今日クラブ例会での決議をお願いします。

成川守会長;

皆様、ご意見はありませんか?

ご意見が無いようですので、賛成の方は挙手してください。(全員賛成)

卓話

イニシエーションスピーチ

「～歩んできた時代をふり振り返りながら～」



会員

丸山 芳孝 君

- ①昭和34年有田市に生まれる。
生まれた病院は現在の有田RC会長の成川守彦氏のお母様が院長をしていた時の成川医院である。とにかくやんちゃでまめに動き、虫を中心とする生き物が好きであった。
- ②保育園時代
当時の保育園のおやつは肝油、ビスケット。好きな車は三輪自動車の「ミゼット」。洗濯は井戸水を使って、たらい・洗濯板で洗っていた。
- ③小学校時代
三種の神器(白黒テレビ、洗濯機、冷蔵庫)が普及し始める。当時の遊びはキックベース、メンコ、ビー玉、牛乳瓶のふたをひっくり返すなどであった。魚の行商、一銭洋食、ポンポン菓子、はったい粉、クジラの竜田揚げのあった給食等がなつかしい。時代背景としては昭和45年に和歌山県立箕島高校が選抜高校野球で初優勝し、同年、大阪万博が開催、また昭和45年～47年は特にボウリングが流行った時代であった。この時代は日本の高度経済成長期で昭和30年～48年は年平均10%以上の経済成長をした。
- ④中学校時代
ハンドボールクラブに熱中。またアイドルに夢中であつた。当時は山口百恵、桜田淳子、キャンディーズ等がいた時代で特に小泉今日子・天地真理・藤圭子(宇多田ヒカルの母)のファンだった。時代の背景としては昭和47年にあさま山荘事件、昭和48年にはトイレトーパー騒動があつた。
- ⑤高校時代
和歌山県立耐久高校に進学。仲のよい友達たちとスケートやビリヤード等をしてよく遊んだ。
- ⑥大学時代
龍谷大学(京都)経済学部に進学。ESS(英語クラブ)に所属。Discussionセクションに所属し、色々な時事問題を英語で討論した。大学生は全国の色々な地域から集まってきたので、刺激を受け、性格が明るくなり、外交的になった。大学祭実行委員にもなり、いろんなサークルの人たちと友達になり楽しかった。それと大学の入学式の時に「一隅を照らす人になりなさい」と祝辞で言われた言葉が座右の銘になっている。時代背景としては昭和52年に有田市コレラ事件が起こった。
- ⑦社会人(銀行勤務時代)
大学卒業後、和歌山銀行(平成18年紀陽銀行と合併し、解散)に入行し、17年勤務した。融資と営業を担当。融資担当の経験は現在、銀行との対応や、官公庁への書類作成で役に立っているし、営業担当の経験・ノウハウは人との交渉で役に立っている。39歳の時に自分で事業をやりたいと銀行を退職。

- ⑧社会人(銀行時代～現在の仕事)
平成11年2月にパソコンを使った学習塾を開業。平成12年4月にパソコン教室を開業。当時はパソコンがブームとなっており、チラシを出したら、一日中問い合わせで電話が鳴りっぱなしだったのを覚えている。平成14年より公共職業訓練が受託できるようになり、経営が安定してきた。平成21年～23年にリーマンショック後の深刻な経済不況に伴い、国は離職を余儀なくされる人の為に緊急人材育成事業を創設し、その事業の一つとして基金訓練を実施。これによりパソコン教室は大盛況し教室数を増加、最大6ヵ所(箕島 有田① 有田② 岩出 和歌山 御坊)で訓練を実施した。その後紆余曲折を経て現在に至っている。

- ⑨現在の事業内容
現在は1. パソコン教室 2. 職業訓練 3. 上記職業訓練生に対する職業紹介 4. 資格スクール(簿記、公務員他)等の事業を行っている。

最後になるが、事業を始めて何年か経ったときに当時の松村商店社長の松村順介氏(元有田RC会長)に言われたこと「会社の経営は人、物、金やで！特に人の管理が難しいからがんばりな！」という言葉が今でも心に残っている。

閉会・点鐘 (成川(守)会長)

決議案 18R-〇〇

ロータリー財団の6つの重点分野の取り組みは、SDGsの推進を支援するものであることを検討するようロータリー財団管理委員会に要請する件

提案者： 有田ロータリークラブ(日本、第2640地区)
承認者：

「Sustainable Development Goals」の頭文字をとったSDGsは、地球環境、経済活動、人々の暮らしなどを持続可能とするために、すべての国連加盟国が2030年までに取り組むべき行動計画であり、2015年の国連総会において全会一致で採択された。

「誰も置き去りにしない(Leaving no one left behind)」を共通の理念に、平等な教育、健康と福祉、貧困問題への対策など17分野からなる。「世界の妊産婦の死亡率を出生10万人当たり70人未満に削減する」、「すべての子どもが無償で初等・中等教育を修了できるようにする」といった具体的な目標は169項目に及ぶ。

以下に示すように、ロータリー財団の6つの重点分野はSDGsの17分野のいずれかとほぼ対応しており、各分野のそれぞれの目標についても多くの共通点があることか

ら、ロータリー財団の重点分野への取り組みはSDGsの推進を積極的に支援するものとなる。

ロータリー財団の重点分野

SDGsの分野(17分野の番号)

- ①平和と紛争予防、解決
平和と公正をすべての人に(16)
- ②疾病予防と治療
すべての人に健康と福祉を(3)
- ③水と衛生
安全な水とトイレを世界中に(6)
- ④母子の健康
すべての人に健康と福祉を(3)
- ⑤基礎教育と識字率向上
質の高い教育をみんなに(4)
- ⑥経済と地域社会の発展
働きがいも経済成長も(8)

なお日本政府においても、新たに内閣にSDGs推進本部を設置し、かかるビジョンの達成に向けて、5つの「P」、即ち、People(人間)、Prosperity(繁栄)、Planet(地球)、Peace(平和)、Partnership(協力関係)からなる8つの優先課題を掲げ、各種団体や企業を巻き込みながら統合的な形で取り組むとした。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、ロータリー財団の重点分野への取り組みは日本政府の方針とも合致し、SDGsの推進を積極的に支援するものであることを検討するよう、ロータリー財団管理委員会に要請するものとする。

趣旨および効果

本決議案の採択により、ロータリー財団の重点分野の6項目がSDGsの目標に共通することが認められるとともに、ロータリーの目的がSDGsの理念とも結び付けられることから、自信を持ってロータリー活動に邁進することができ、結果的に、国際ロータリーの各種活動がより活発化することが期待される。

ロータリー財団の6つの重点分野についての取り組みは、SDGsを推進する世界の国々や各種団体、企業などに指針を提供するとともに活動を支援することにもなり、ロータリー会員の地元および海外の地域社会において多くの奉仕活動の機会が生まれるようになる。

ロータリー財団が日本をはじめ世界各国と連携してSDGsに取り組むことで、ロータリアンの思いやりと未来の世代のために支援したいという願いを示すことができ、ロータリーのイメージ向上に資するとともに、世界的に伸び悩む会員数の拡大にも寄与することができる。

財務上の影響

本決議が実行された場合、ロータリー財団に大きな財務

的影響を及ぼすことはないと思われるが、この目標を達成するために財団管理委員会が提供する支援の内容によっては、実際の経費の額に影響を及ぼす可能性はある。

次週3月22日(木)は**休会**です。

春の京都親睦家族旅行

実施日:平成30年4月8日(日)

集合:午前8時30分

中紀バス駐車場、海南、和歌山

お花見・昼食 : 原谷苑

夕食 : 木乃婦

